

# 号外 ほけんだより

令和7年5月23日  
兵庫県立尼崎高等学校

## 雷から身を守ろう

6月～9月は雷が多く発生する季節です。今年4月、奈良市にある学校に落雷があり、グラウンドで活動していた複数人の生徒が病院に搬送されたニュースは記憶に新しいと思います。本校でも何度か落雷を注意するよう、全校放送がありましたね。雷鳴が聞こえる場所にいれば、危険だと認識し、雷から身を守りましょう。



### どこに逃げる？

学校で体育や部活動等を行っている時に雷鳴が聞こえる場合はすぐ校舎に入ります。また、下校時は夕立に遭いやすい時間帯です。雷鳴が聞こえる場合は落雷を受ける危険性があるため、すぐに安全な場所（鉄筋コンクリートの建物、自動車、バス等の内部）に避難しましょう。



※木の下で雨宿り…危険!!

### 逃げる場所がないときは？

高い建物からできるだけ離れましょう。両足を揃えてしゃがみ、落雷を受ける確率を減らし、両手で耳を保護して落雷から鼓膜を守ります。両足を閉じて、お尻と膝は地面につけないようにすると接地電流の被害を受けにくくなります。



## トイレの使い方、もう一度確認しよう

### トイレの水漏れ発生



配管が詰まって、水漏れが発生しています。トイレットペーパー以外のものは流さないようにしましょう。配管が詰まるとトイレが使用できなくなるので、気を付けましょう！

### 生理用品の取り扱い



現在、水に流せる生理用品も販売されていますが、本校のトイレは配管が古く、生理用品を流すと詰まってしまいます。たとえ水に流せるものだとしても、使用した生理用品は必ず汚物BOXに入れるようにしてください。

たとえ、手が滑ってトイレットペーパー以外のものを落としても必ず拾うようにしてくださいね。

